

まちづくり交付金の客観的評価基準の確認シート

都道府県名	市町村名	地区名
神奈川県	厚木市	下古沢・上古沢周辺地区

・目標の妥当性

都市再生基本方針との適合等	チェック欄
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。 (該当するものに) 1. 中心市街地活性化 2. 防災 3. 少子高齢化 4. 人口定着 5. 観光・交流 6. アメニティ 7. 交通利便性 8. 都市活力 9. 地域コミュニティ 10. その他	
(該当するものに) 1. 市町村総合計画 2. 都道府県長期計画 3. 都市再生緊急整備地域 4. 構造改革特別区域 5. 地域再生計画 6. 全国都市再生モデル調査 7. 被災市街地 8. 中心市街地活性化計画 9. その他(地域防災計画)	
地域の課題への対応	チェック欄
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標を設定している。	
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置付けが高い。	

・計画の効果・効率性

目標と事業内容の整合性等	チェック欄
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
5) 地域資源の活用やハードとソフトの連携等を図る計画である。	
事業の効果	チェック欄
1) 十分な事業効果が確認されている	
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	

・計画の実現可能性

地元の熱意	チェック欄
1) まちづくりに向けた機運がある。	
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	
円滑な事業執行の環境	チェック欄
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	

【記入要領】

- ・都市再生整備計画の記載内容が、確認シートの各項目に該当する場合は、チェック欄に を記入する。
- ・(該当するものに)の項目は、都市再生整備計画の記載内容が該当する項目の番号を で囲む。